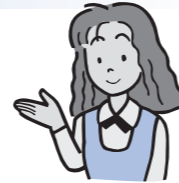


知ってトクする！セルフメディケーション税制

～2017年1月から新しい税制が始まりました～ 税務課市税係 ☎62-1116

「セルフメディケーション税制」って何？

セルフメディケーション税制とは、適切な健康管理のもとで医療用医薬品からの代替を進める観点から、一定の取組を行う個人が、平成29年1月1日以降に、スイッチOTC医薬品を購入した場合、その年中に支払った合計額が1万2000円を超える部分の額（上限8万8000円）について、その分の所得控除を受けることができる制度です。



スイッチOTC医薬品って？

医療用医薬品（主に医師が処方する医薬品）からOTC医薬品（薬局やドラッグストアで販売されている、医師の処方を受けなくても購入できる医薬品）に転用された医薬品です。

なお、対象商品の多くには、共通識別マークが表示されています。



所得控除を受けることができる

一定の取組とは？

一定の取組とは、申告対象の1年（1月～12月）の間に、次のいずれかを受けることです。

- ▷予防接種 ▷がん検診
- ▷特定健康診査（メタボ健診）
- ▷定期健康診断（事業主健診）
- ▷健康診査（人間ドックなど）

※勤務先での定期健康診断なども含まれます。



確定申告は？ 必要な書類は？

これまででは、1年間（1月1日～12月31日）に自己負担した医療費の合計が、10万円を超えなければ、医療費控除は活用できませんでした。

この「セルフメディケーション税制」の施行により、定期健康診断、予防接種などを受けている人で、対象となる市販薬を家族の購入分を含めて年間1万2000円を超えて購入した人は、確定申告することで所得控除が受けられるようになります。忘れずに確定申告しましょう！

※年間所得が200万円未満の場合は、所得の5%にあたる額

確定申告に必要な書類

- ◆一定の取組を行ったことを明らかにする書類（領収書や結果通知表）
※ただし、この一定の取組に対して支払った金額は対象になりません。
- ◆対象の医薬品を購入した領収書（購入日、販売店名、その領収した金額のうち対象医薬品に該当する旨が明らかにされているものに限り）

〇〇ドラッグ ＜領収書＞		
2017年1月27日		
★かぜ薬	1点	¥800
サプリメントS	1点	¥500
小計	2点	¥800
内税商品計		¥800
(内消費税)		¥64
合計		¥864
現金		¥1,000
釣銭		¥136

★印はセルフメディケーション対象商品

平成29年1月から購入したスイッチOTC医薬品の領収書等が必要になりますので、大切に保管してください

特例の適用について

- ◆従前の医療費控除と両方を適用することはできません。どちらか一方の適用を申告者本人が選択することになります。
- ◆適用開始は、平成30年度（平成29年分）の申告からとなります。



北秋田市地域おこし協力隊 コラム Vol.11

先日、映画「ふるさとがえり」をコムコムで鑑賞しました。この映画は、全国で1300回も上映され、北秋田市では待望の2回目となる上映会です。

前回上映されたときも、とても評判がよく、映画を観た人からは「感動した」「観た人じゃないと分かり合えない何かがある」という話を聞いていた私は、期待を膨らませて上映会に出かけました。

映画は、帰郷することになった主人公が、少年時代の夢を追い求めて、ふるさとへの愛情と葛藤が交差していく物語。どんな年代、立場の人でも共感できる内容だと思います。私は感動で終始泣きっぱなしでした。昔は地域全体が家族で、子どもがいたずらをするとな怒ってくれる人がいて、地域に人を育てる環境がありました。ところが、今は声をかけてくれる人も少ない。私たち大人が乗り越えなきゃいけない数々の課題が描かれています。

今回コムコムで映画を上映するにあたり、様々な工夫がありました。会場を暗くするため、暗幕は農業用マルチ（畑に被せる黒いシート）で代用したりしたんです。そういう皆さんのアイデアのおかげで、上映会を開催することができました。田舎じゃ何もできない、何もないではなく、アイデア次第で色々な可能性があるんだという事を改めて教えてもらった気がします。



〒018-4301 北秋田市米内沢字七曲23 ☎72-5243 北秋田市地域おこし協力隊 九島 千春

ショーン ヨリガン



私が見た北秋田

Kitaakita from My Eyes NO.8

「第10回市民スキー大会」

「体重に任せる」シリーズの続きとして、1月の末に開催された第10回北秋田市民スキー大会が今回のテーマです。

人生で最初のスキーは、母に抱えられながらスキー板の上に立って、山をゆっくり滑ったのが思い出です。日常生活で、間違っ物を蹴ったり、ぶつけたりしてしまう不器用な私は「歩く」より「滑る」方が得意なのかもしれません！

子どもの頃は、恐怖感を一切持たずにできるだけスピードを出そうとしていました。そして、オリンピックのスキー回転選手になることが、夢の一つでした。とはいえ、この市民スキー大会で初めてスキー競技に参加したということで、

そのことはあまり本気にしない方がいいかもしれないですね！

すでに先月の広報で成績をご覧になっているかと思いますが、青年男子の部で2位という成績を残すことができました。（参加者が2人だけだったのは、ここだけの話ですね！）

恐怖感を知る大人になってからも、大会に出る機会があって嬉しいです。これからは夜の薬師山でナイトスキーを頑張り、オリンピックで2位ぐらい獲れるようにトレーニングに励みます。

